

学 報

(昭和四十五年一月～昭和四十五年十二月)

- 三月二十日 昭和四十四年度卒業式。堀惠美子ほか七十七名が卒業。
- 『樟蔭国文学 第七号』発行。
- 三月二十二日 新大阪ホテルにて謝恩会。
- 四月十三日 入学式
- 四月十六日 新入生歓迎会。
- 六月八日～二十日 教育実習。四回生九十六名が樟蔭高校・中学及び他校にわかれて実習。
- 六月十六日 三回生・文楽鑑賞
- 六月二十五日 第十二回国文学会評議委員会。会報、総会、展示会等について協議。
- 十月一日 『会報14』発行。
- 十月二十二日 二回生文学散歩。原田先

生、南助手と時代祭見学の後、嵯峨野を散策。

○十一月十七日 第十回国文学会総会。

講演「古代文芸にあらわれた愛」  
 大阪外国語大学教授ベンチ・ペンニ先生  
 (古今集とインド古代詩にみえる愛情表現の方法・愛の対象の相違点について)

研究発表

- 三回生 吉井真実子 「小野小町」
- 二回生 岡 広美 「西行における俗世への憧憬について」
- 二回生 中川由紀子・松田千恵子 「伊勢物語」
- 貴重本・稀観本展示会

昭和四十五年度国文学科講義題目

国文学概論	久保 重
国文学史概説	原田 芳起
国文学研究	
中世歌人論	安田 章生
和歌史論	安田 章生
謡曲	西畑 実
芭蕉	木村三四吾
夏目漱石	嘉部 嘉隆
近代短歌	安田 青風
近代詩	山根 賢吉
国文学講読	
万葉集	安田 青風
宇津保物語	原田 芳起
源氏物語―御法―	久保 重
紫式部集	竹内美千代
和泉式部日記	山本 和子
新勅撰和歌集	西畑 実
西鶴―西鶴置土産―	木村三四吾
浄瑠璃―心中天網島―	横山 正
明治の文学	嘉部 嘉隆

国文学演習

万葉集

蜻蛉日記

源氏物語一

源氏物語一

建礼門院右京大夫集

徒然草

番外謡曲

雨月物語

森鷗外

樋口一葉

国語学概論

国語学史概説

国語法概論

国語表現論

話しことば

国語科教科教育法

昭和四十四年度卒業論文題目

和泉式部考

文体論—大鏡を实例にあげて—

島崎藤村—破戒—

平家物語—小督についての考察—

川端康成論

晶子とみだれ髪

野ざらし紀行の研究

紫式部日記—紫式部の批判精神についての

一考察—

作家山本周五郎

蜻蛉日記研究—成立論によせて—

川端康成研究

木曾義仲—平家物語に於ける人物考—

大正期の児童文学—芥川龍之介—

蜻蛉日記 上巻研究

芥川龍之介研究

枕草子

岡本かの子「家霊」における芸術

太宰治論—奉仕の美学—

建礼門院右京大夫の研究

荒井 真理

井藤 恵子

池上 雅子

池田 節子

泉谷 加代

稲田とみ子

乾 敦子

今西 弘子

岩鼻 律子

卜部 禎世

江川八栄子

小川 和子

小川 蓉子

越智 鮎子

大塚 理恵

大林 郁恵

岡 敬子

室生犀星論

歌人としての和泉式部

堤中納言物語考

「風立ちぬ」における堀辰雄の現代像

更級日記に見える菅原考標女像

山本周五郎論—大衆文学とのつながり—

民話「夕鶴」考

芥川龍之介論

方丈記研究

萩原朔太郎研究

宇津保物語に描かれている理想的人間像

清少納言・枕草子研究

紫式部日記考—独自の文芸性について—

西鶴

奥の細道の構成について—芭蕉の心理を見

る—

堀辰雄と王朝文学

近松の心中悲劇

奥田まゆみ

斧田 久恵

片岡 裕子

片桐 信子

金丸 節子

紙谷 稔子

岸本 京子

北沢 洋子

北戸美代子

九鬼 幸子

高津 富子

佐野 圭子

阪口 敬子

定延 恵子

沢田真砂子

沢田真砂子

斯波 和子

芝川 登代

明石 衣子

浅野 晴美

坂口安吾論

正登美代子

国木田独歩の研究―「源叔父」を中心に―

杉沢 伸子

夏目漱石作品研究―三四郎―

杉田 悦子

石川啄木研究―その小説を中心に―

高井 玲子

清少納言について―中宮定子とのかかわり

寺脇 妙子

あいにおいて―

中谷 紀美

梶井基次郎研究

中谷 泰子

「桐の花」論

中西 利子

幽玄論

西本 順子

歌にみる西行考

樋口ひろみ

枕草子の自然について

広崎富美子

夏目漱石研究

福井登志子

小川未明研究

福井登志子

金槐和歌集の研究―実朝の性格―

福味美津子

西行法師

藤尾 敏子

粹に於ける西鶴「好色一代男」研究

細見 潤子

落窪物語研究

堀 恵美子

「女殺油地獄」の一考察

馬淵 康子

夏目漱石「明暗」―人物雑感―

前田 千加

更級日記作者考

増田 妙子

志賀直哉研究―調和への足跡―

松浦 敦子

夏目漱石研究「門」小論

松本 和子

「方丈記」に於ける精神生活

的場多栄子

「徒然草」における人間理解

三島 裕子

小林一茶

道畑 雅美

啄木と短歌

南 弘子

岡本かの子「母子叙情」における一考察

村岡久美子

お伽草子の研究・異類怪婚談をめぐる

村田 博子

竹取物語研究

森川 雄子

徒然草にみる兼好の目

安岡 徳子

梶井基次郎研究

山口 久美

枕草子の研究―著作精神を中心に―

山本 成代

「徒然草」美の所在を中心に

山本美智留

中原中也論

横尾 早苗

道綱母研究

横川佳代子

倉田百三論―戯曲を中心に―

横田喜代子

和泉式部日記の研究

吉田千賀子

菊池寛の研究

米田 幸子

与謝野晶子作品論「明るみへ」について

米田 汎子

柿本人麻呂考察

和中 瑞子

花伝書に於ける花の真意義

渡辺 英美

林美美子

鎌田 佑子

受贈 図書 昭和四十五年一月〜四十五年十二月

国語国文学報 第二三集

愛知教育大学国語国文学会

梅花女子大学文学部紀要 第六号

梅花女子大学文学部日本文学研究室

国文学研究 第五号

梅光女学院短期大学国語国文学会

- 別府大学国語国文学 第十二号  
 別府大学国語国文学会  
 愛媛国文と教育 第二号  
 愛媛大学教育学部国語国文学会  
 玉藻 第六号  
 フェリス女学院大学国語国文学会  
 香椎潟 第十六号  
 福岡女子大学国文学会  
 文芸と思想 第三三号  
 福岡女子大学文学部  
 藤女子大学文学部紀要 第七・八号  
 藤女子大学・藤女子短期大学  
 文献ジャーナル 七  
 富士短期大学出版部  
 学園論集 第十六号  
 北海学園大学  
 義仲寺 第36・37・38・39・40・41・42・  
 43・44・45・46・47号  
 義仲寺史蹟保存会  
 国語国文学会誌 第十三号  
 学習院大学国語国文学研究室  
 学習院女子短期大学紀要 第Ⅷ号抜刷国語  
 国文学篇  
 学習院女子短期大学国文学研究室  
 日本文学誌要 第二二号  
 法政大学国文学会
- 国文学攷 第五一・五二・五三・五四号  
 広島大学国語国文学会  
 国語国文研究 第四四号  
 北海道大学国文学会  
 実践文学 第三九・四〇号  
 実践文学会  
 上智大学国文学論集 四  
 上智大学国文学会  
 金沢大学語学・文学研究 創刊号  
 金沢大学教育学部国語国文学会  
 日本文芸研究 第二一卷一・二号  
 関西学院大学日本文学会  
 日本文芸学 第五号  
 日本文芸学会  
 国文学 第四四号  
 関西大学国文学会  
 女子大國文 第五七・五八・五九号  
 京都女子大学国文学会  
 語文研究 第二八号  
 九州大学国語国文学会  
 金城国文 第四四・四五号  
 金城学院大学国文学会  
 文学会論集 総目録  
 甲南大学文学会
- 甲南国文 第十七号  
 甲南女子大学国文学会  
 高知大國文 創刊号  
 高知大学国語国文学会  
 学苑 第361・362・363・364・365・366・367・  
 368・369・370・371号  
 昭和女子大学光葉会  
 国学院雑誌 第七十一卷四・五・六・七・  
 八・九・十号  
 国学院大学  
 駒沢国文 第八号  
 駒沢大学国文学会  
 野州国文学 第四・五号  
 国学院大学栃木短期大学国文学会  
 日本文学ノート 第五号(通卷27号)  
 宮城学院女子大学日本文学会  
 武庫川国文 第二号  
 武庫川女子大学国文学会  
 語文 第三二・三三号  
 日本大学国文学会  
 国語国文学 第二五・二六・二七号  
 名古屋大学国語国文学会  
 名古屋大学教養部紀要 別刷 第十四輯  
 名古屋大学教養部国文学研究室

- 日本歌謡研究 第九号  
 日本歌謡学会  
 並木の里 第三号  
 金子正真  
 人文研究 第二一卷第六分冊  
 大阪市立文学学会  
 学大国文 第一三三号  
 大阪教育大学国語国文学研究室  
 女子大文学 第二一号  
 大阪女子大学国文研究室  
 大妻国文 創刊号  
 大妻女子大学国文学会  
 大妻女子大学文学部紀要 第二号  
 大妻女子大学文学部  
 国文 第三二・三三三号  
 お茶の水女子大学国文学研究室  
 帯広大谷短期大学紀要 第七号分冊  
 帯広大谷短期大学  
 大谷女子大学紀要 第四号  
 大谷女子大学  
 大谷女子短期大学紀要 第二三三号  
 大谷女子短期大学  
 立教大学日本文学 第二四・二五号  
 立教大学日本文学会  
 滋賀大國文 第七号  
 滋賀大國文会  
 親和国文 第二・三三三号  
 親和女子大学国語国文学会  
 文林 第四号  
 松蔭女子学院大学学術研究会  
 静岡女子大学国文研究 第三号  
 静岡女子大学国語国文学会  
 白珠 第25卷第1・2・3・4・5・  
 6・7・8・9・10・11・12号 第26卷  
 第1・2号  
 白珠社  
 成城文芸 第五六・五七・五八・五九号  
 成城大学文芸学部研究室  
 成城国文学論集 第二輯  
 成城大学大学院文学研究科  
 成蹊大学文学部紀要 第五号  
 成蹊大学文学部  
 国文鶴見 第五号  
 鶴見女子大学日本文学会  
 鶴見女子大紀要 第七号  
 鶴見女子大学日本文学会  
 青須我波良 創刊号  
 帝塚山短期大学日本文芸研究室  
 日本文学研究 第一・二号  
 帝塚山学院大学文学部日本文学会  
 国文学漢文学論叢 第一五輯  
 東京 教育大学国語国文学研究室  
 短期大学紀要 第一号  
 東洋大学短期大学  
 文学論叢 第四四号  
 東洋大学国語国文学会  
 近代文学研究 第一七号  
 東洋大学近代文学研究会  
 苦小牧工業高等専門学校紀要 第五号  
 苦小牧工業高等専門学校  
 東洋文学研究 第一八号  
 早稻田大学東洋文学会  
 平安朝文学研究 第二卷九号  
 早稻田大学国文学会平安朝文学研究会  
 学術研究 第一八号  
 早稻田大学教育学部  
 国文学研究 第四一集  
 早稻田大学国文学会  
 古典と近代文学 第七・八号  
 有精堂出版株式会社  
 日本文芸論集 第二号  
 山梨英和短期大学国文学会

昭和四十六年三月十五日印刷  
 昭和四十六年三月二十日発行

樟蔭国文学 第八号

昭和四十六年三月十五日印刷  
 昭和四十六年三月二十日発行

編集者 大阪樟蔭女子大学  
 国文学会  
 (代表者 原田芳起)

印刷所 共進社印刷株式会社  
 大阪市東区元伊勢町五三六

発行所 大阪樟蔭女子大学  
 国文学会  
 東大阪市菱屋西二五八

（Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including names like '原田芳起' and '国文学会'.)